

# 京 かた がみ

---

*Kyo-katagami*

【京かたがみ】

型紙意匠には日本人の思いと  
技術が込められています。

和の伝統的な意匠を  
現代のインテリア素材である  
メラミン化粧板で再現しました。

---



はじめに preface 01

裂取り kiredori 02

亀甲に小紋 kikkou ni komon / 霞取り小紋 kasumidori komon

器物 kibutsu 04

まりに柳 mari ni yanagi / 変わり矢拵 kawari yagasuri

幾何学 kikagaku 06

渦巻 uzumaki / 市松に四ツ石 ichimatsu ni yotsuishi /  
分銅つなぎ fundou tsunagi / 菱つなぎ hishi tsunagi /  
拵 kasuri / 縞拵 shima gasuri / 七宝くずし shippou kuzushi

自然 shizen 12

桜に雷紋 sakura ni raimon / 桜楓 oufu /  
菊にとんぼ kiku ni tombo / 小菊ちらし kogiku chirashi /  
菊にすすき kiku ni susuki

割付 waritsuke 18

鱗 uroko / 三筋格子 misuji goushi / 市松 ichimatsu /  
籠目 kagome / 鮫 same

柄の索引 index 22

新商品案内 new product information 24

# 京かたがみ

型紙意匠には日本人の思いと技術が込められています。  
和の伝統的な意匠を現代のインテリア素材であるメラミン化粧板で再現しました。



## 型紙とは

着物や浴衣などの生地を染めるための用具で、柿渋などで加工した和紙を彫刻することで、図柄を作ります。型紙の作製には高い技術力と忍耐力が必要で、そのもの自体に工芸的な価値がありながらも消耗品という、大変貴重なものです。

## 京都の佐野意匠型紙店

(現 株式会社キョーテック)による図柄協力

京友禅の模様染めに使用される、友禅型紙のメーカーとして1933年に創業しました。現在でも約18000点の型紙を保有しており、国内最大規模のコレクションを誇ります。未使用品も多く、型紙の傷みが少ないため、作成当時の質感が保存されています。

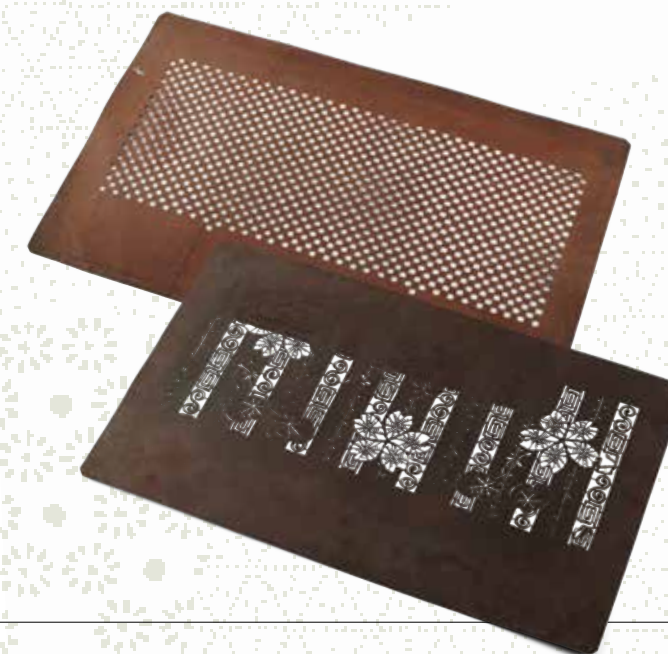


## 伝統の継承

着物や浴衣の減少により、型紙意匠は急速に衰退しました。一方でその優れた技術や意匠を維持・保存するために、用途の多様化が試みられています。アイカ工業は、インテリア用途への展開により、型紙意匠が広く活用されることに貢献します。

## 現代的にアレンジ

京かたがみでは、手彫りの質感や、布地の様なテクスチャなど、伝統的な型紙意匠の風合いをメラミン化粧板で再現しています。さらに、型紙柄にアレンジを加え、現代の建築やインテリアと調和する色・柄に仕上げました。

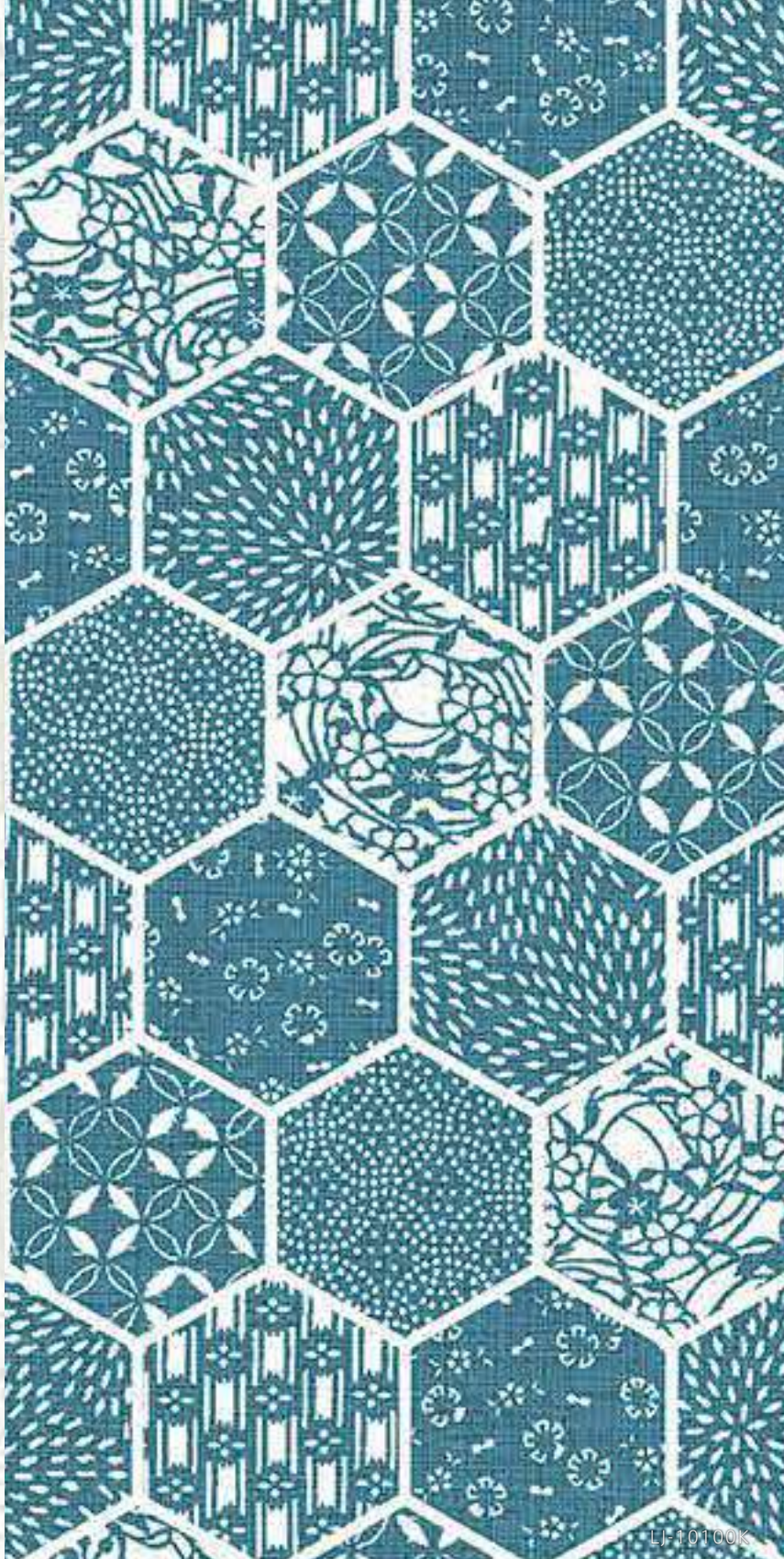




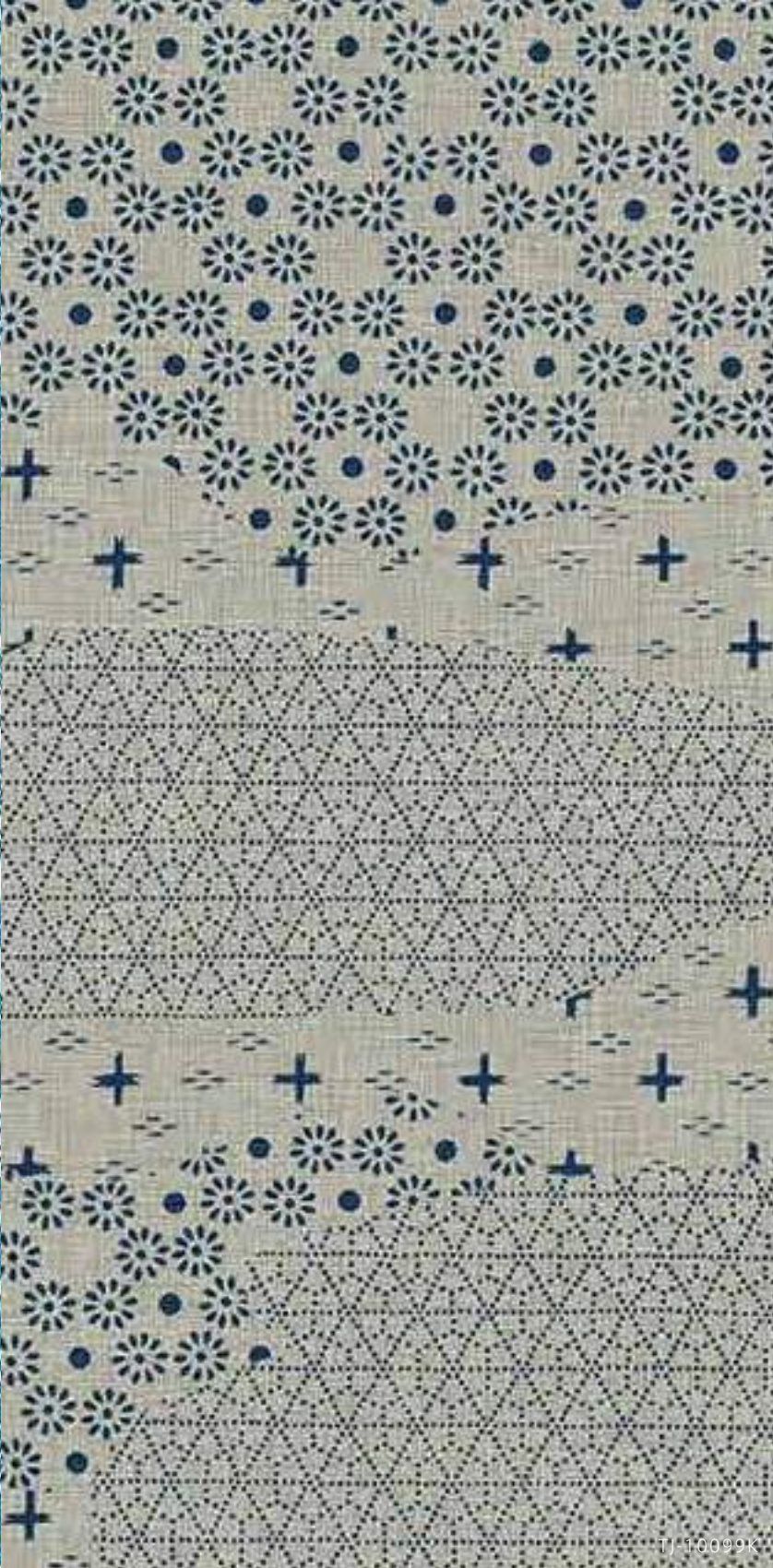
# 裂取り

様々な種類の小紋を組み合わせた模様を裂取りといいます。小紋本来の品格に組み合わせの面白さが加わり、新たな魅力が生まれます。

LJ-10101K



LJ-10100K



LJ-10099K



LJ-10098K

## 〈亀甲に小紋 きっこうにこもん〉

長寿をもたらすとされる亀甲の中に、小紋を配した文様です。亀甲の縁取りとのコントラストにより、現代的な雰囲気も感じさせます。

## 〈霞取り小紋 かすみどりこもん〉

文様の密度の違いによる濃淡で立体感が生まれ、たなびいている霞を表現しています。



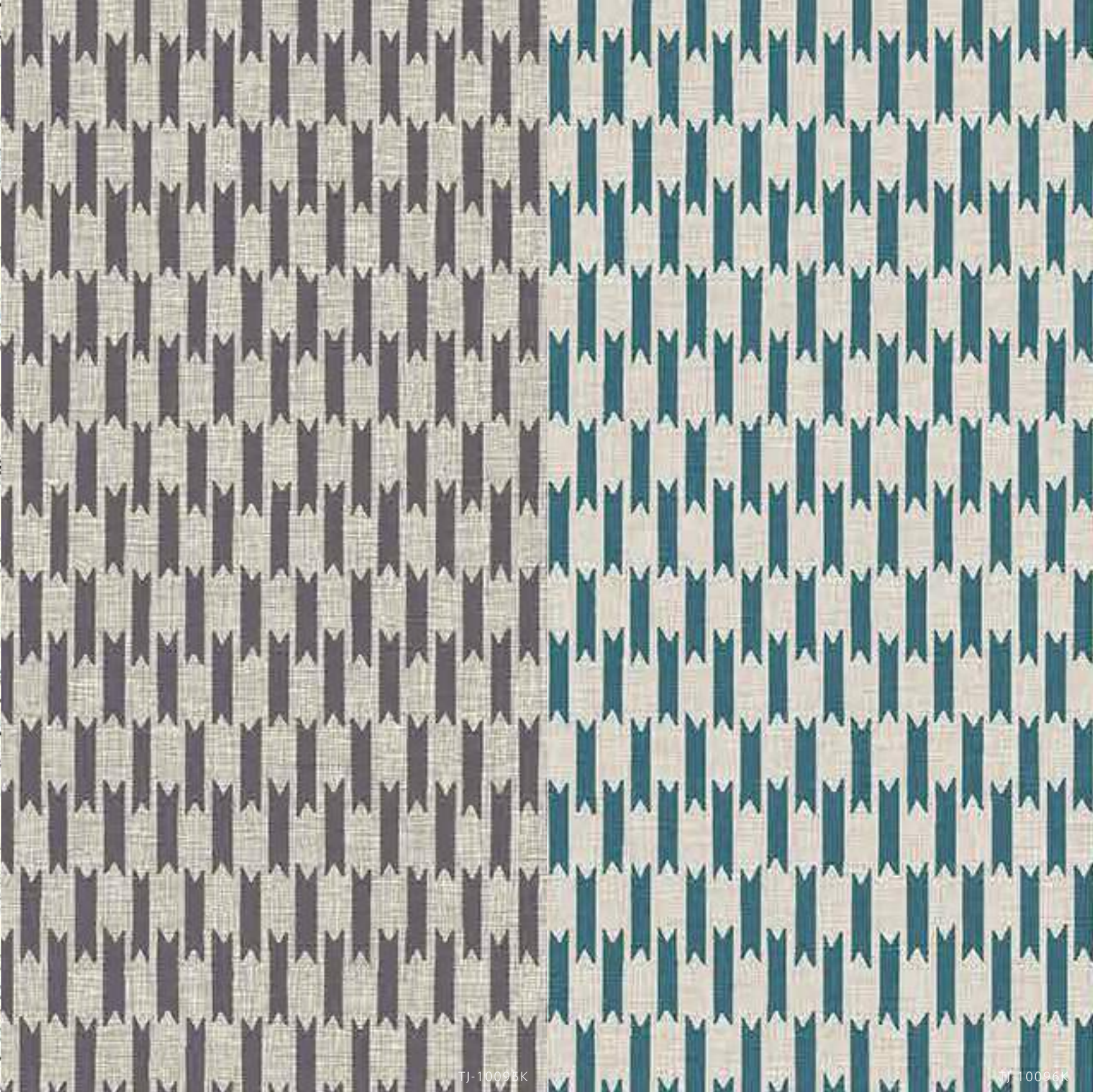
# 器物

日用品や武具など、人が作り出した物を図案化した小紋です。その造形や性質と関連付けた、まじないの意味をもたせることも多くあります。

LJ-10079K

## 〈まりに柳 まりにやなぎ〉

まりは「円滑な家庭」「丸くおさまる」などの意味を持ちます。また、蹴鞠の庭には柳を植えることが通例とされており、平安時代を思わせる雅なデザインです。



TJ-10093K

TJ-10096K

## 〈変わり矢絣 かわりやがすり〉

織りの手法から生まれた絣文様で矢羽根を表しています。モチーフを拡大して、インテリアに使いやすいようアレンジしました。



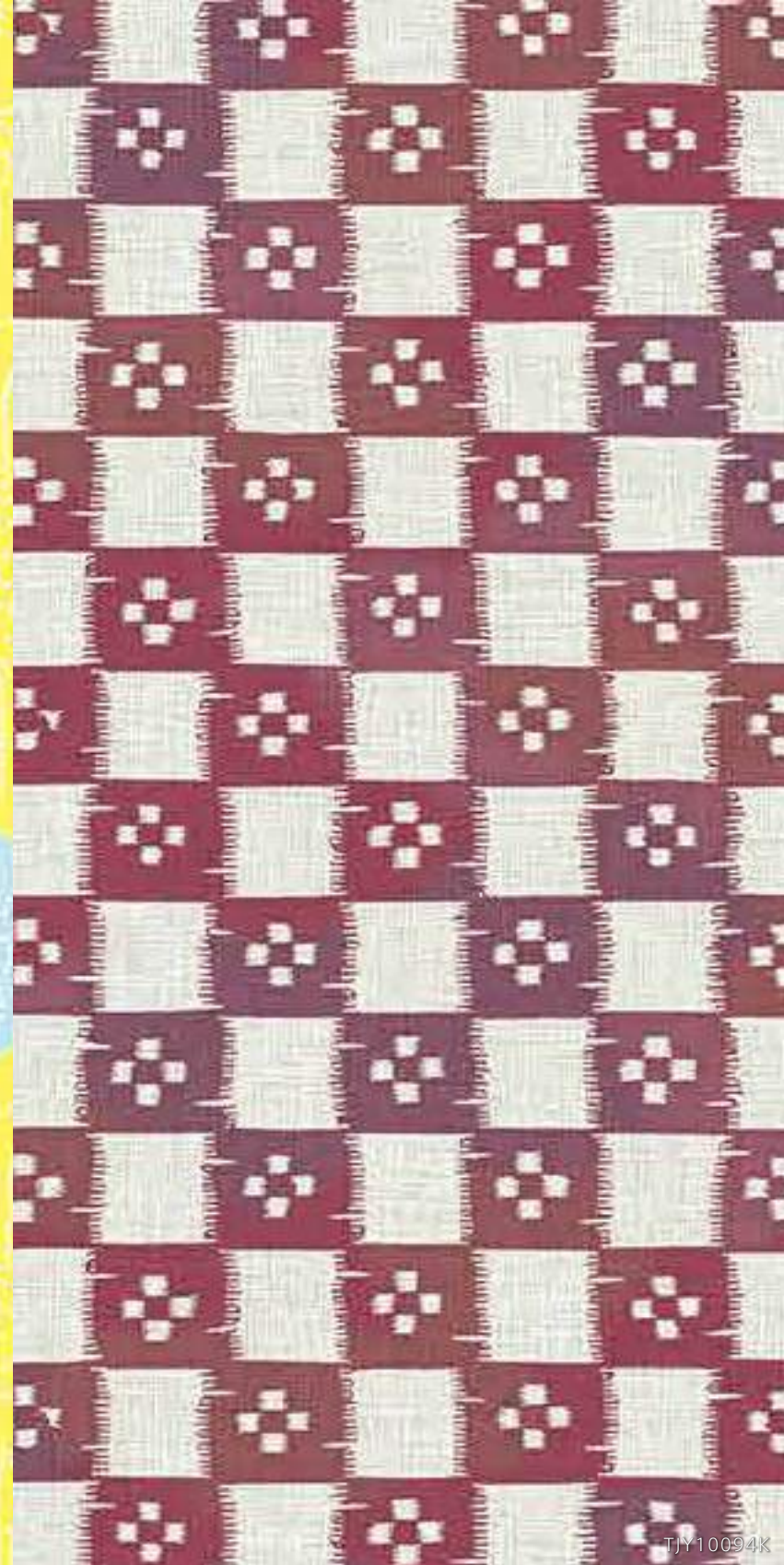
# 幾何学

図形や直線を基本に、それらを連続的に配したり、散りばめたり、組み合わせることにより作られる模様です。色彩によって印象が大きく変わり、幅広い用途で使うことができます。

LJ-10081K

## 〈渦巻 うずまき〉

錐彫りによる穴の連なりによって、渦巻を描いた文様です。渦巻は水をイメージして描かれたとされる柄で、縄文時代の頃から描かれていました。



TJ-10094K

## 〈市松に四ツ石 いちまつによつし〉

市松の中にさらに四ツ石を重ねたリズムカルな文様。絣が素朴な風合いを感じさせます。



LJ-10089K

## 〈分銅つなぎ ふんどうつなぎ〉

宝など縁起の良いものを表す分銅の形を連ねた文様。分銅は真ん中がくびれていて形が面白い文様として好まれました。





LJ-10087K

LJ-10088K

〈菱つなぎ ひしつなぎ〉

菱形を基調とした文様です。  
線の重なりが奥行きを感じさせます。



LJ-10077K

〈拵 かすり〉

十字や井桁などの幾何学文様を配した、  
かすれたような意匠の文様です。  
女性が日常的に楽しむ柄として用いられました。



TJ-10078K

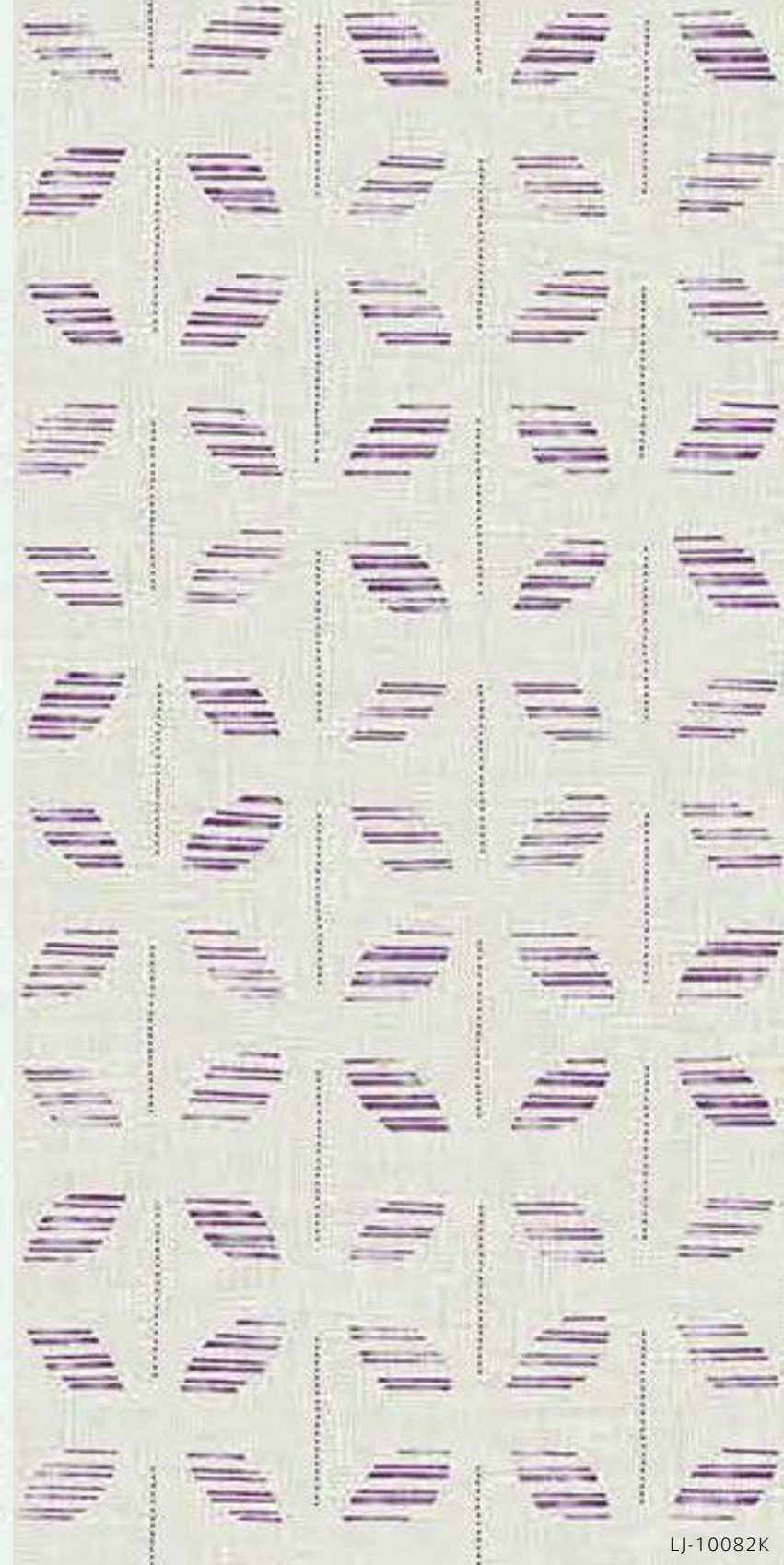
〈縞拵 しまがすり〉

拵文様と、グラデーションに染めた縞を重ねました。  
型染めの技法で浮かび上がる、  
生地の色と染めの藍色のコントラストが美しい柄です。

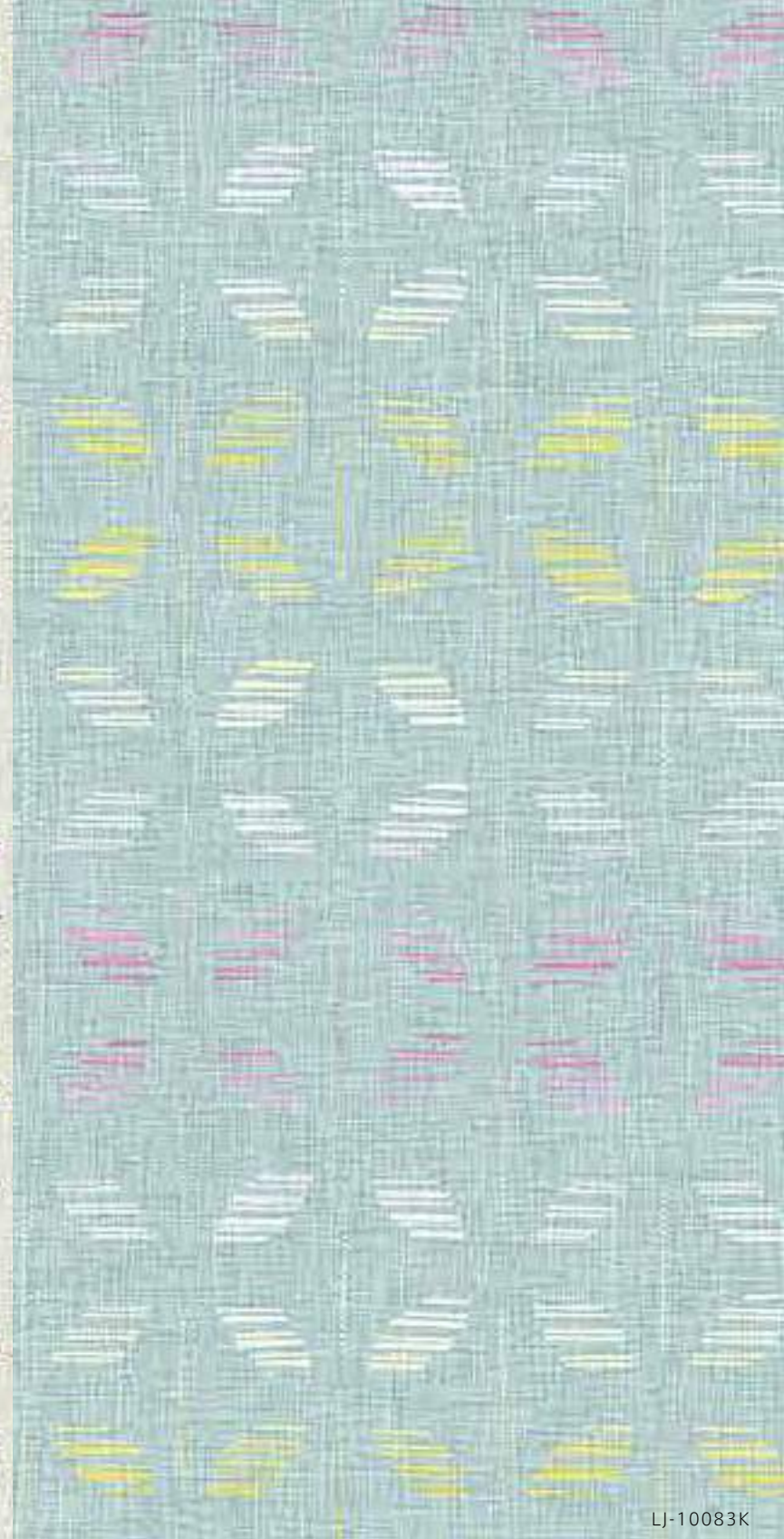




LJ-10084K



LJ-10082K



LJ-10083K

〈七宝くずし しっぽくずし〉

七宝は円を重ねて連続させた文様で、どこまでも連続してつながっていく様から、円満や子孫繁栄などの意味を持つ縁起の良い柄です。

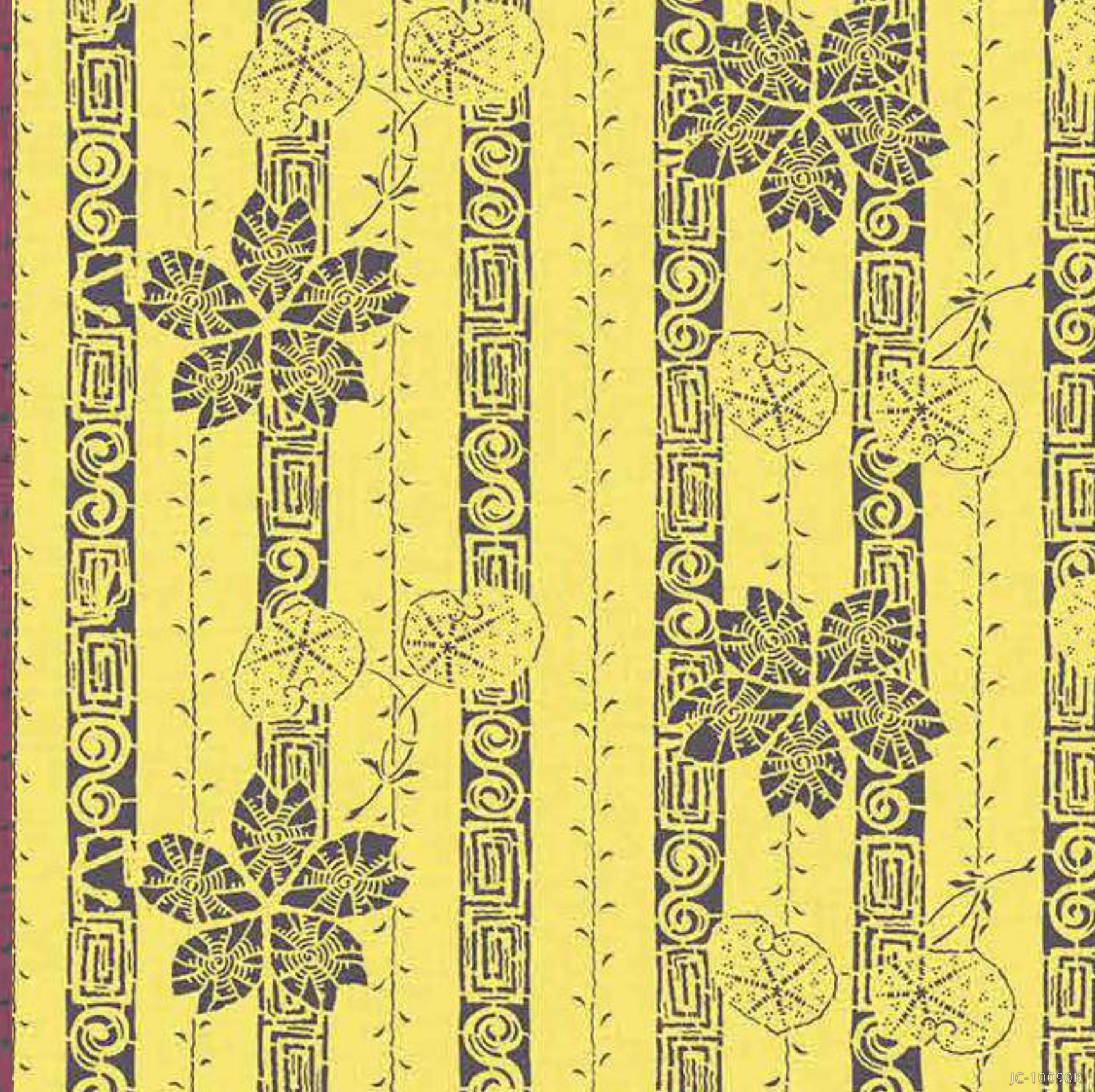


# 自然

様々な技法で自然の美しさを表現した文様です。  
また、豊かな四季に彩りを添える  
身近な植物や動物は、小紋柄の代表格として  
古くから用いられてきました。



TJ-10091K



JC-10090K

## 〈桜に雷紋 さくらにらいもん〉

大きな桜のモチーフと雷紋をダイナミックに配しました。  
華のイメージを感じさせる文様です。

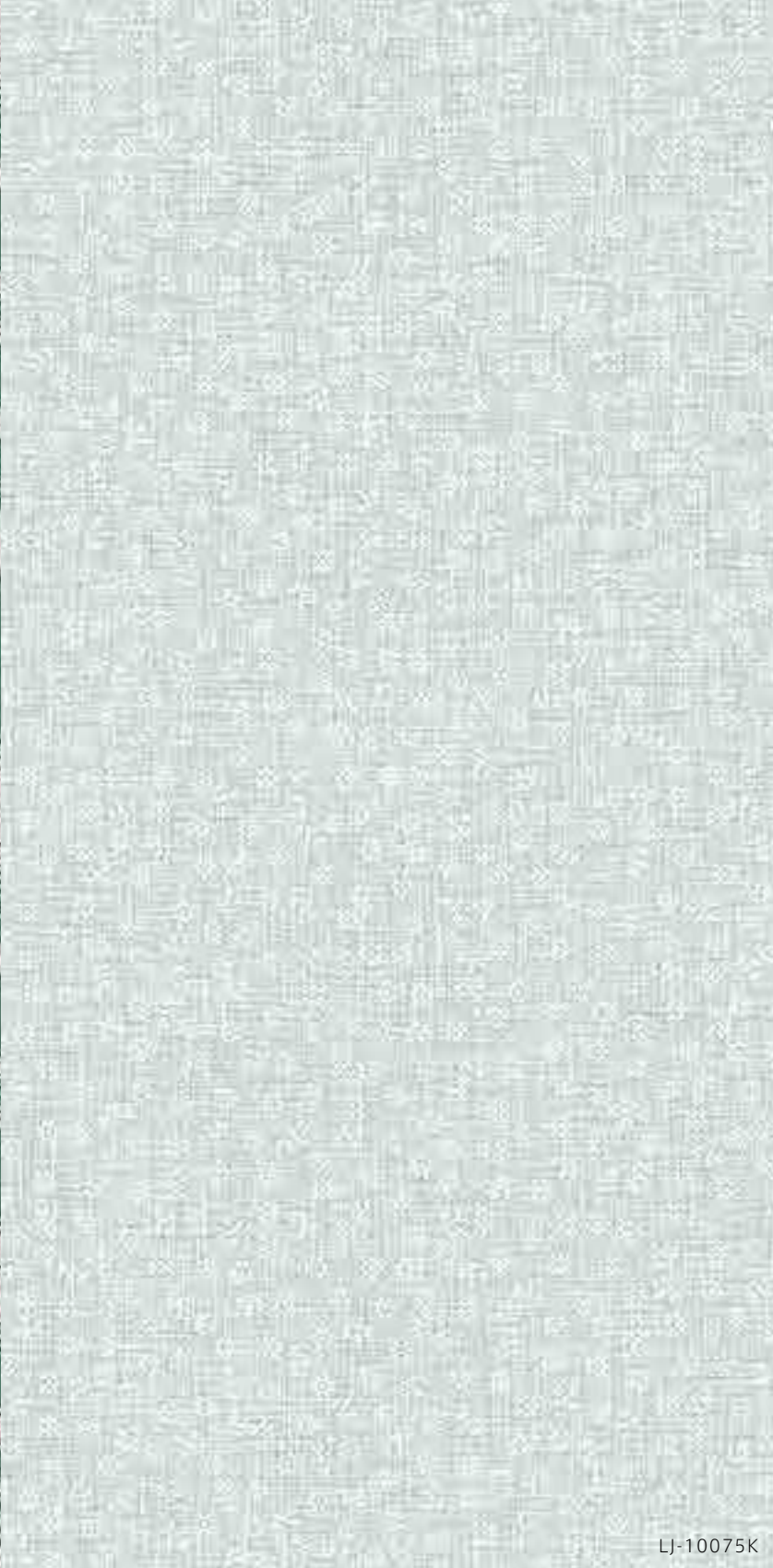




TJ-10093K



TJ-10092K



LJ-10075K



LJ-10076K

〈桜楓 おうふう〉

桜と楓を大胆に織り交ぜた春秋模様で、四季を問わずに用いることができます。

〈菊にとんぼ きくにとんぼ〉

とんぼは「勝虫」とも呼ばれ、縁起の良いものとされたため、武具や着物の柄として好まれました。菊と合わせ、秋の風景を描いています。

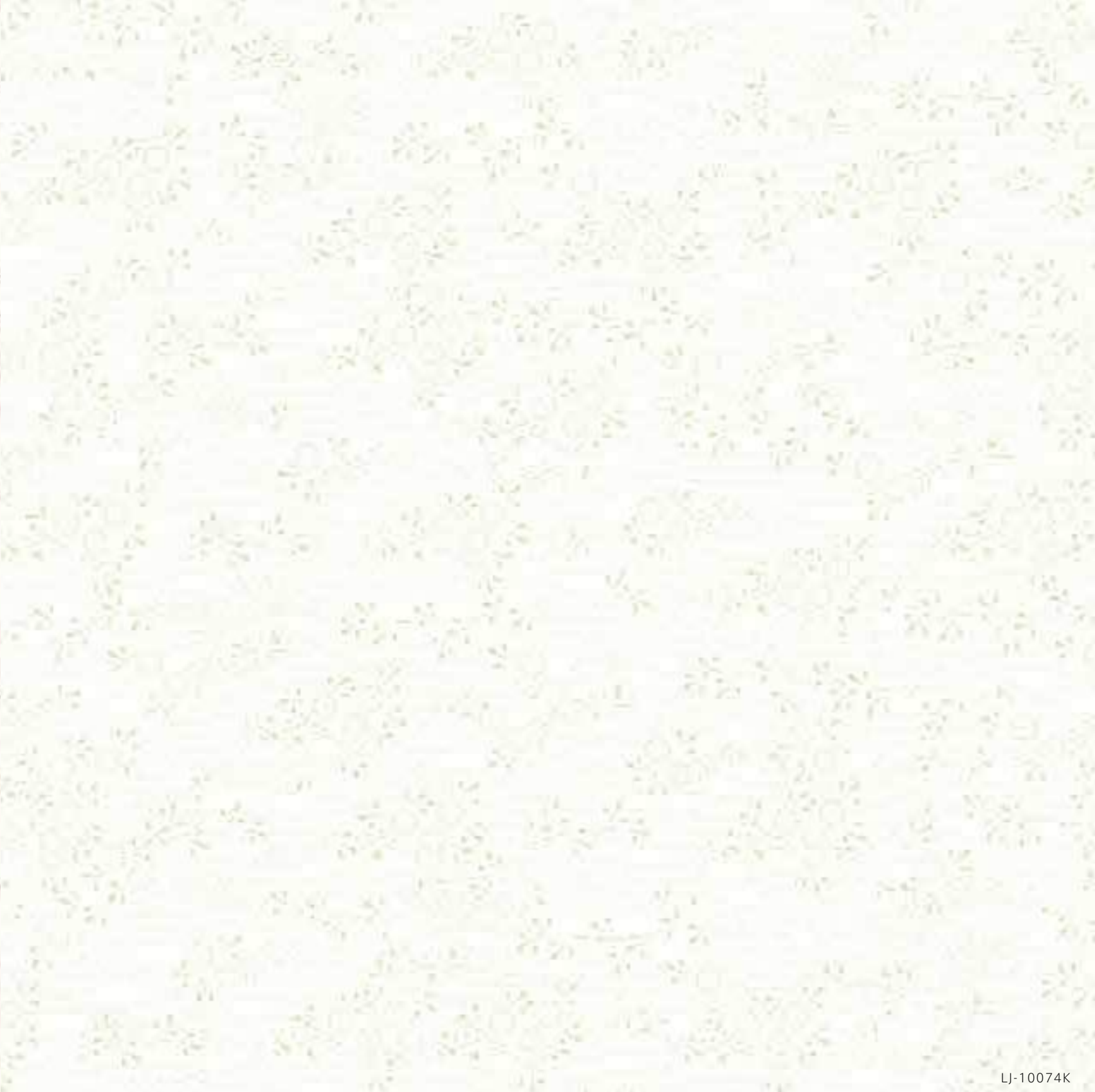




LJ-10070K



LJ-10071K



LJ-10074K

### 〈小菊ちらし こぎくちらし〉

菊は縁起が良いとされる吉祥文の一つで、  
葉草として日本に持ち込まれたため、長寿の意味を持ちます。

### 〈菊にすすき きくにすすき〉

すすきは秋の七草のひとつであり、  
月見の供え物としても使われ、秋の風情を感じさせる花です。  
秋を代表する花である、菊と組み合わせることで、秋の趣向を深めます。



# 割付

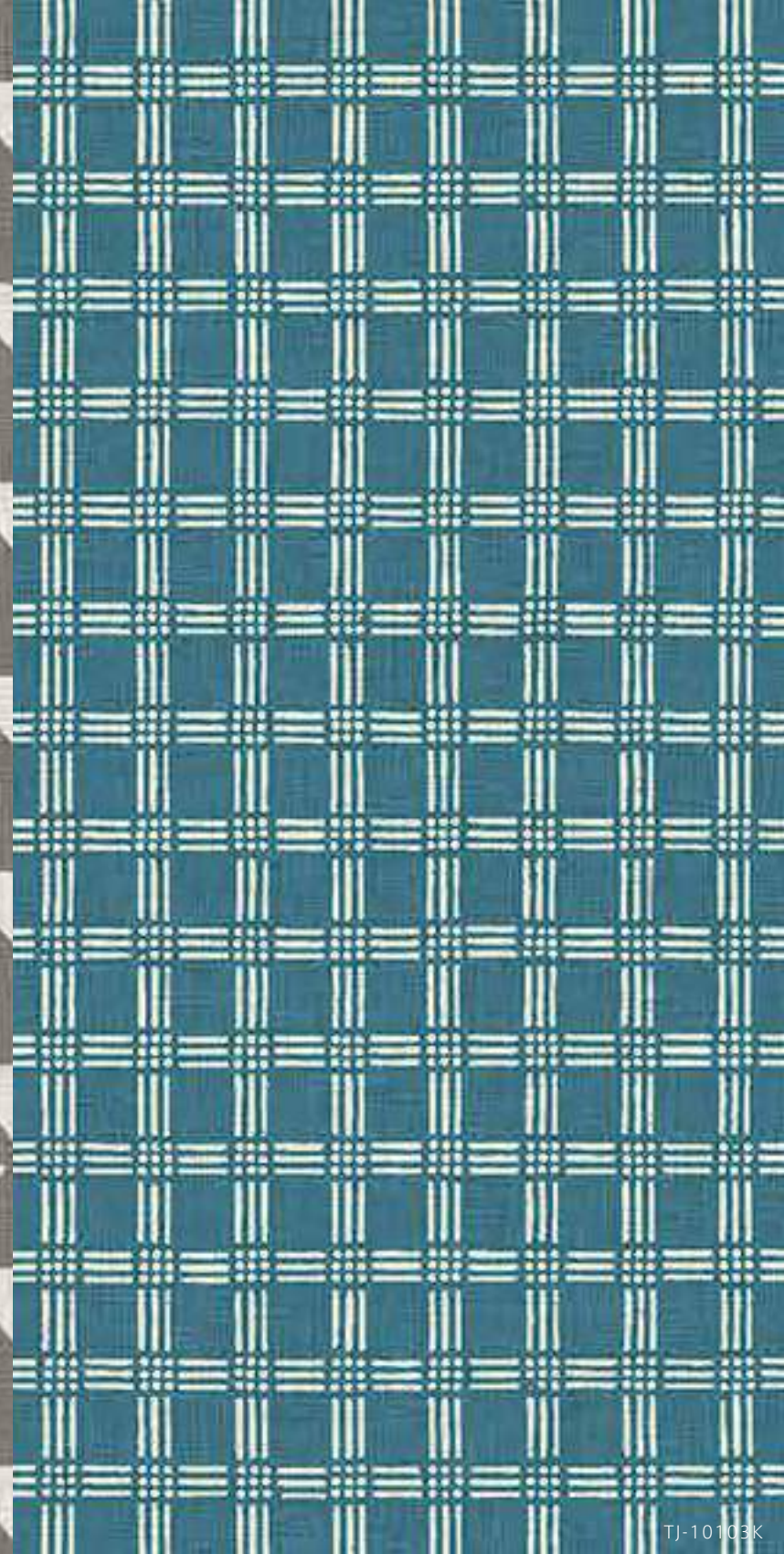
わりつけ

単純な直線や図形を緻密に  
並べて作られる、使いやすい柄です。  
時代を超えて色あせない美しさがあります。

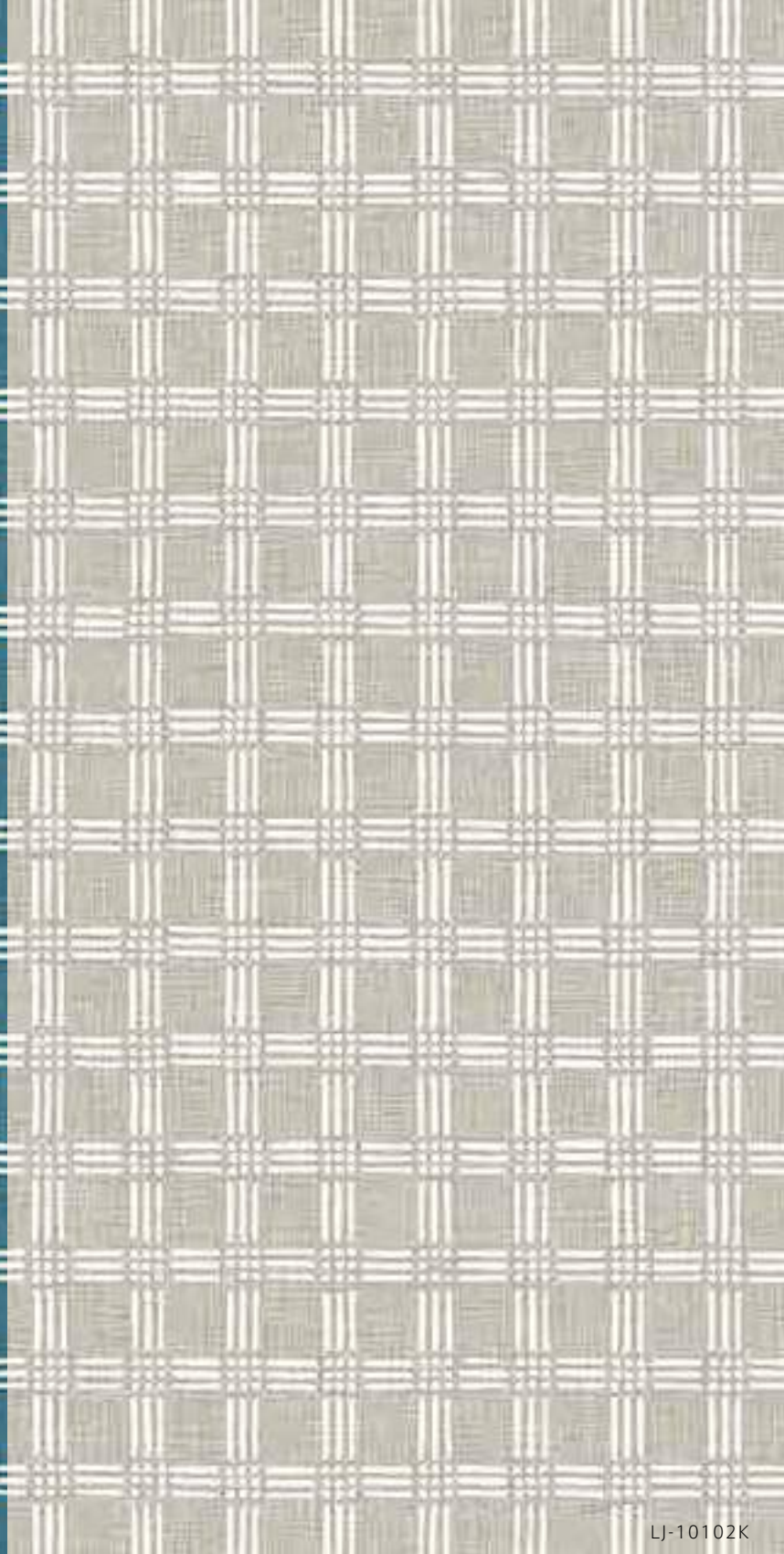
LJ-10106K



TJ-10107K



TJ-10103K



LJ-10102K

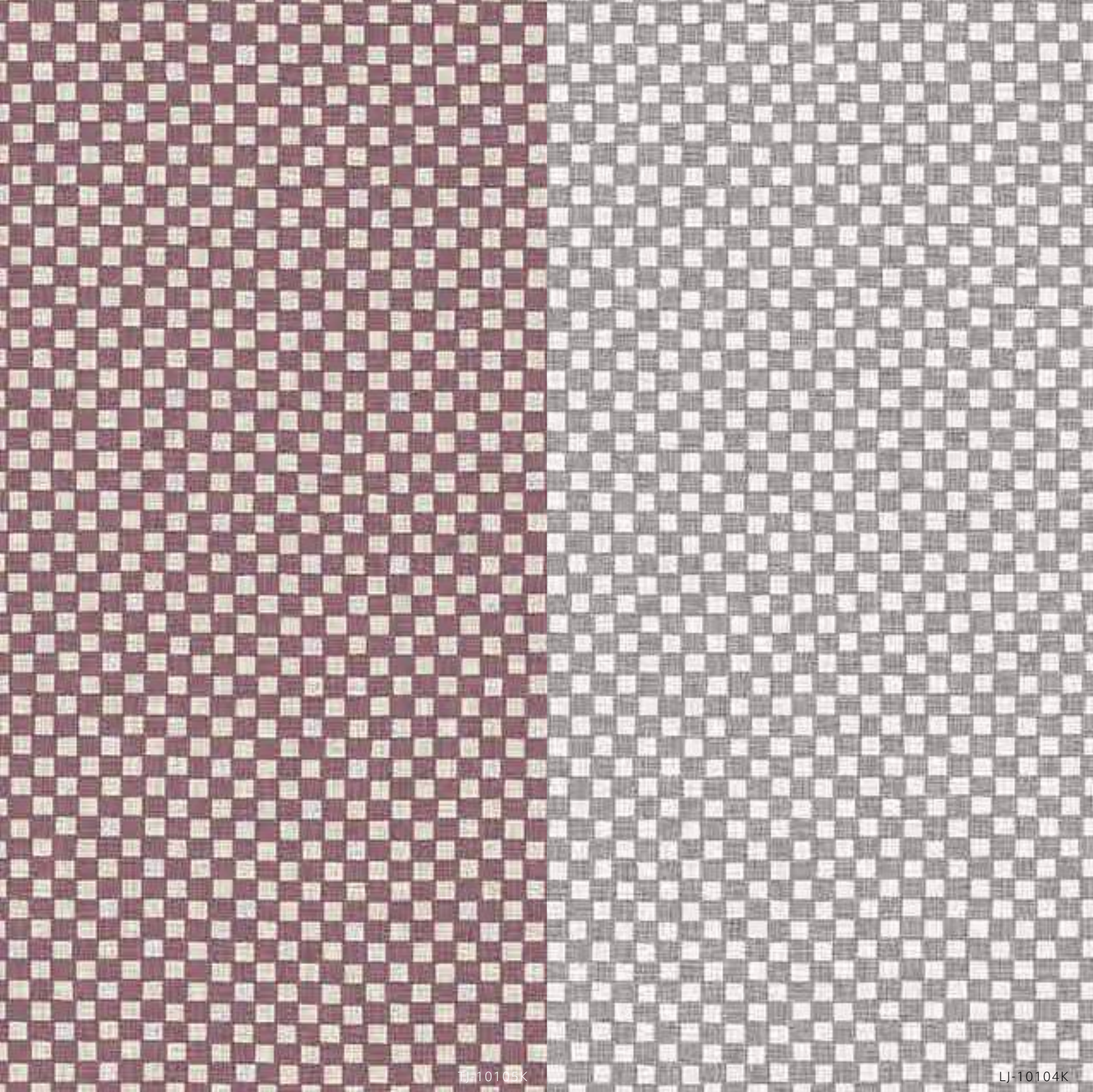
## 〈鱗 うろこ〉

三角形を敷き詰めた、幾何学文様です。  
蛇が脱皮をする様子に似ていることから、  
「厄を落とす」「再生」などの意味を持っています。

## 〈三筋格子 みすじごうし〉

三本筋の格子柄です。  
市川團十郎に好まれたことから、「団十郎格子」とも呼ばれます。



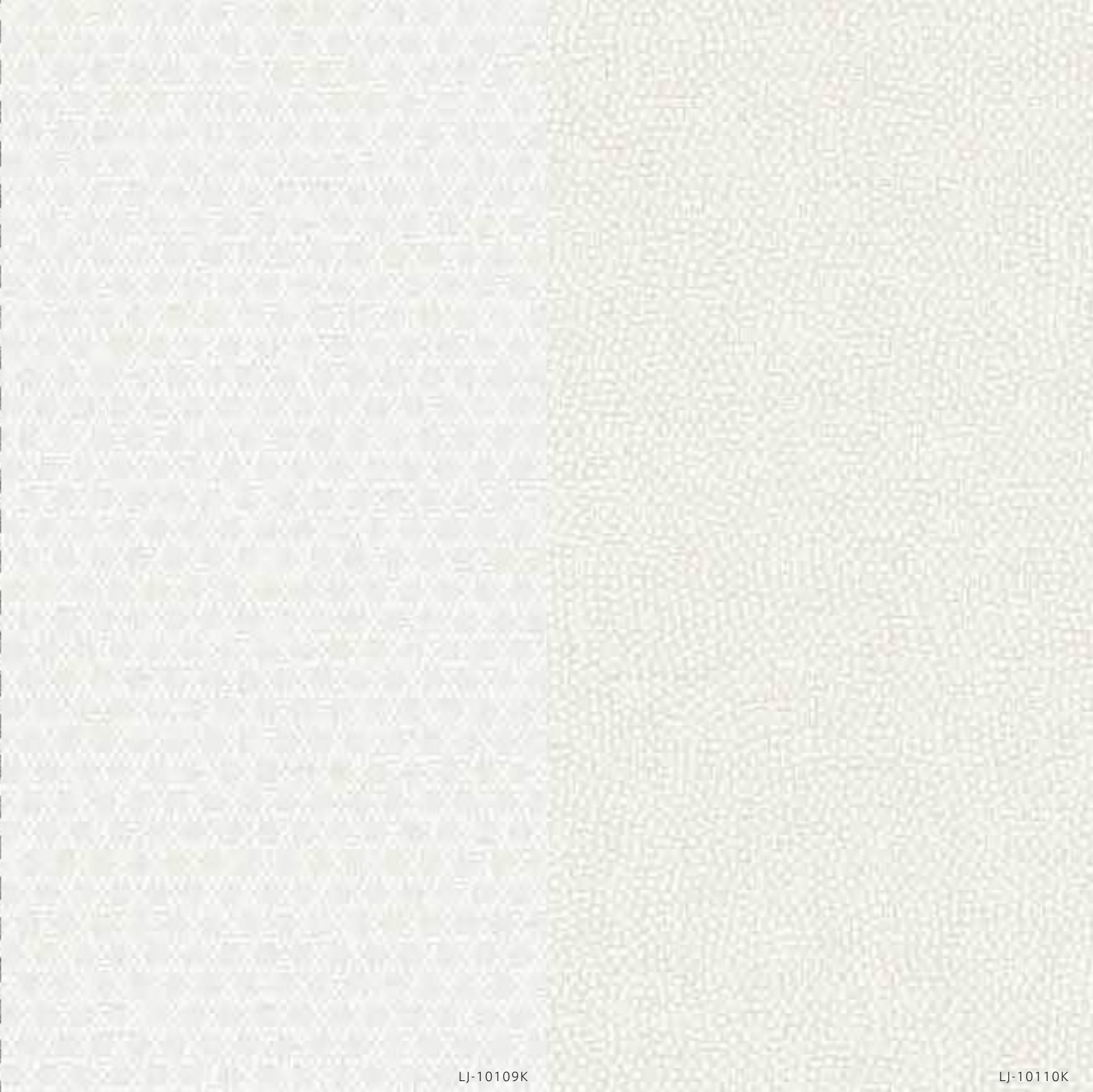


LJ-10109K

LJ-10104K

### 〈市松 いちまつ〉

もともと「石畳」と呼ばれていましたが、歌舞伎役者・佐野川市松が愛用した袴の柄として人気が出たため、「市松」と呼ばれるようになりました。



LJ-10109K

LJ-10110K

### 〈籠目 かごめ〉

竹などで編んだ籠の網の目を表した文様です。六芒星の形に似ていることから、魔除けとしても使用されました。

### 〈鮫 さめ〉

江戸小紋三役の一つとされる、代表的な小紋です。鮫の肌の様に見えるため、この名前がつけました。薩摩 島津家の留柄として愛用されました。



【裂取り kiredori】

亀甲に小紋 P02  
kikkou ni komon  
LJ-10101K / LJ-10100K

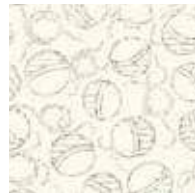


霞取り小紋 P03  
kasumidori komon  
TJ-10099K / LJ-10098K



【器物 kibutsu】

まりに柳 P04  
mari ni yanagi  
LJ-10079K



変わり矢絣 P05  
kawari yagasuri  
TJ-10095K / TJ-10096K



【幾何学 kikagaku】

渦巻 P06  
uzumaki  
LJ-10081K



市松に四ツ石 P07  
ichimatsu ni yotsuishi  
TJY10094K



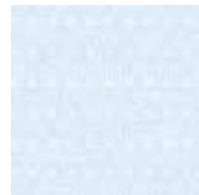
分銅つなぎ P07  
fundou tsunagi  
LJ-10089K



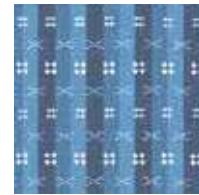
菱つなぎ P08  
hishi tsunagi  
LJ-10087K / LJ-10088K



拵 P09  
kasuri  
LJ-10077K



縞拵 P09  
shima gasuri  
TJ-10078K



七宝くずし P10  
shippou kuzushi  
LJ-10084K / LJ-10082K  
LJ-10083K

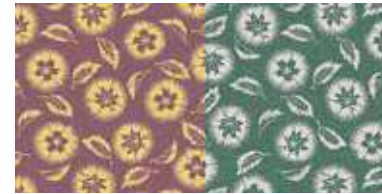


【自然 shizen】

桜に雷紋 P12  
sakura ni raimon  
JC-10090K / TJ-10091K



桜楓 P14  
oufu  
TJ-10093K / TJ-10092K



菊にとんぼ P15  
kiku ni tombo  
LJ-10075K / LJ-10076K



小菊ちらし P16  
kogiku chirashi  
LJ-10070K / LJ-10071K



菊にすすき P17  
kiku ni susuki  
LJ-10074K

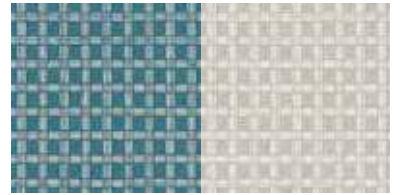


【割付 waritsuke】

鱗 P18  
uroko  
LJ-10106K / TJ-10107K



三筋格子 P19  
misuji goushi  
TJ-10103K / LJ-10102K



市松 P20  
ichimatsu  
TJ-10105K / LJ-10104K



籠目 P21  
kagome  
LJ-10109K



鮫 P21  
same  
LJ-10110K

